

能登半島地震における土砂災害対策検討委員会

開催日：令和 6 年 2 月 19 日（月）

10:30～

会場：北陸地方整備局1F 入札室

石川県庁 14F 1407 会議室

WEB 併用会議

次 第

1. 開 会

2. 委員会の設置について

資料－1

3. 委員会規約について

資料－2

4. 能登半島地震における土砂災害について

資料－3

5. 今後の予定について

資料－4

6. 閉 会

（配布資料）

・出席者名簿

・資料－1 設立趣意書

・資料－2 委員会規約（案）

・資料－3 能登半島地震における土砂災害の概要について

・資料－4 今後の予定について

能登半島地震における土砂災害対策検討委員会 出席者名簿

区分	氏名	機関名	所属	役職	会議
					参加方法
学識委員	内田 太郎	筑波大学	生命環境系	教授 (砂防計画)	WEB
	川村 國夫	金沢工業大学	地域防災環境科学研究所	教授 (地盤工学)	WEB
	堤 大三	信州大学	農学部	教授 (砂防工学)	WEB
	丸井 英明	新潟大学		名誉教授 (自然災害科学)	WEB
	柳井 清治	石川県立大学	生物資源環境学部	特任教授 (流域環境学)	WEB
	山越 隆雄	国土交通省 国土技術政策総合研究所	土砂災害研究部砂防研究室	室長	WEB
行政委員	村井 雅浩	気象庁	金沢地方气象台	次長	WEB
	松浦 直	国土交通省 北陸地方整備局	河川部	部長	新潟会場
	杉本 敦 (本田 正和)	国土交通省 北陸地方整備局	能登復興事務所 (併任 金沢河川国道事務所)	所長 (流域対策課長)	WEB (代理)
	大島 和宏	石川県	危機管理監室	室長	石川会場
	桜井 亘	石川県	土木部	参事	石川会場
	中前 豊 (黒田 浩二)	輪島市	総務部 (総務部防災対策課)	部長 (課長)	WEB (代理)
	田川 克彦	輪島市	建設部	技監	WEB
事務局	石川 一栄	国土交通省 北陸地方整備局	河川部	地域河川調整官	新潟会場
	高橋 恵理		河川部河川計画課	課長	新潟会場
	越井 信行	石川県	土木部河川課	課長	石川会場
	西道 正浩		土木部砂防課	課長	石川会場

() :代理出席

能登半島地震における土砂災害対策検討委員会
設立趣意書

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により多くの河道閉塞等土砂災害が発生し、比較的規模が大きく下流への影響が懸念される箇所として、国土交通省は、1月23日に6河川、14ヶ所の河道閉塞を公表した。

今後、能登半島での河道閉塞等の土砂災害に関して、国や県による災害対策工事が実施される予定であるが、対策工法の選択や施設配置計画、工事の進捗に伴って変化するリスクに対して取るべき対策・対応などの技術的な課題に関して検討が必要と考えられる。

そこで、学識者や関係行政機関からなる検討委員会を設置し、技術的助言を頂きながら対策を進めていくことが重要と考え、「能登半島地震における土砂災害対策検討委員会」を設置するものである。

能登半島地震における土砂災害対策検討委員会 規約

(名称)

第1条 本会は、「能登半島地震における土砂災害対策検討委員会」（以下、「委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 令和6年1月1日に発生した能登半島地震により多くの河道閉塞等土砂災害が発生し、今後、工事の対策工法の選択や施設配置計画、工事の進捗に伴って変化するリスクに対して取るべき対策・対応などの技術的な課題について検討することを目的とする。

(検討事項)

第3条 委員会は、次の事項について検討を行うものとする。

- ① 能登半島地震で発生した河道閉塞対策に関する技術的助言
- ② 今後の降雨時等に対する住民の警戒避難等に資する技術的助言
- ③ 対策の進捗に伴い生ずる検討事項にかかる技術的助言
- ④ その他委員長が必要と認める事項

(組織等)

第4条 委員会は、国土交通省北陸地方整備局長（以下、「局長」という。）が設置する。

- 2 委員会の委員は、局長が委嘱し、別紙1のとおりとする。
- 3 委員会の委員は、必要に応じて追加できるものとする。

(委員長)

第5条 委員会には委員長を置くこととし、委員の互選によりこれを定める。

- 2 委員長は委員会を代表し、会務を統括する。
- 3 委員長に事故あるときは、委員長が予め指名する委員がその職務を代行する。

(委員会)

第6条 委員会の開催は、委員長が局長の開催依頼を受諾し、各委員を招集し開催する。

(任期)

第7条 委員長及び委員の任期は、令和8年3月31日までとする。

2 委員長及び委員の再任は妨げない。

(情報公開)

第8条 委員会の公開方針は、別紙2によるものとする。

(事務局)

第9条 事務局は、北陸地方整備局河川部及び石川県土木部砂防課におく。

(規約の改正)

第10条 本規約の改正は、委員総数の三分の二以上の同意を得てこれを行う。

(雑則)

第11条 この規約に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員に諮って定める。

(施行期日)

附則 本規約は、令和6年2月19日より施行する。

能登半島地震における土砂災害対策検討委員会
委員名簿

(敬称略、学識委員五十音順)

学識委員

内田 太郎 筑波大学 生命環境系 教授(砂防計画)
川村 國夫 金沢工業大学 地域防災環境科学研究所 教授(地盤工学)
堤 大三 信州大学 農学部 教授(砂防工学)
丸井 英明 新潟大学 名誉教授(自然災害科学)
柳井 清治 石川県立大学 生物資源環境学部 特任教授(流域環境学)
山越 隆雄 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 砂防研究室長

行政委員

村井 雅浩 気象庁 金沢地方気象台 次長
松浦 直 国土交通省 北陸地方整備局 河川部長
杉本 敦 国土交通省 北陸地方整備局 能登復興事務所長
大島 和宏 石川県 危機管理監室次長
桜井 亘 石川県 土木部参事
中前 豊 輪島市 総務部長
田川 克彦 輪島市 建設部技監

(令和6年2月19日現在)

能登半島地震における土砂災害対策検討委員会
公開方針

委員会の公開方針を以下に示す。これに定めのない事項については委員会で定める。

1. 委員会は、原則非公開とし、冒頭撮影のみ認める。
2. 委員会終了後、会場において取材対応する。
3. 開催案内は、報道機関に対して情報提供を行うほか、北陸地方整備局及び石川県のホームページに掲載することにより行う。
4. 委員会の会議資料は、原則公開とする。
5. 委員会議事録を作成し、委員会に諮った上で、公表する。
6. 委員会会議資料、議事録は、北陸地方整備局及び石川県のホームページに掲載する。

能登半島地震における土砂災害について

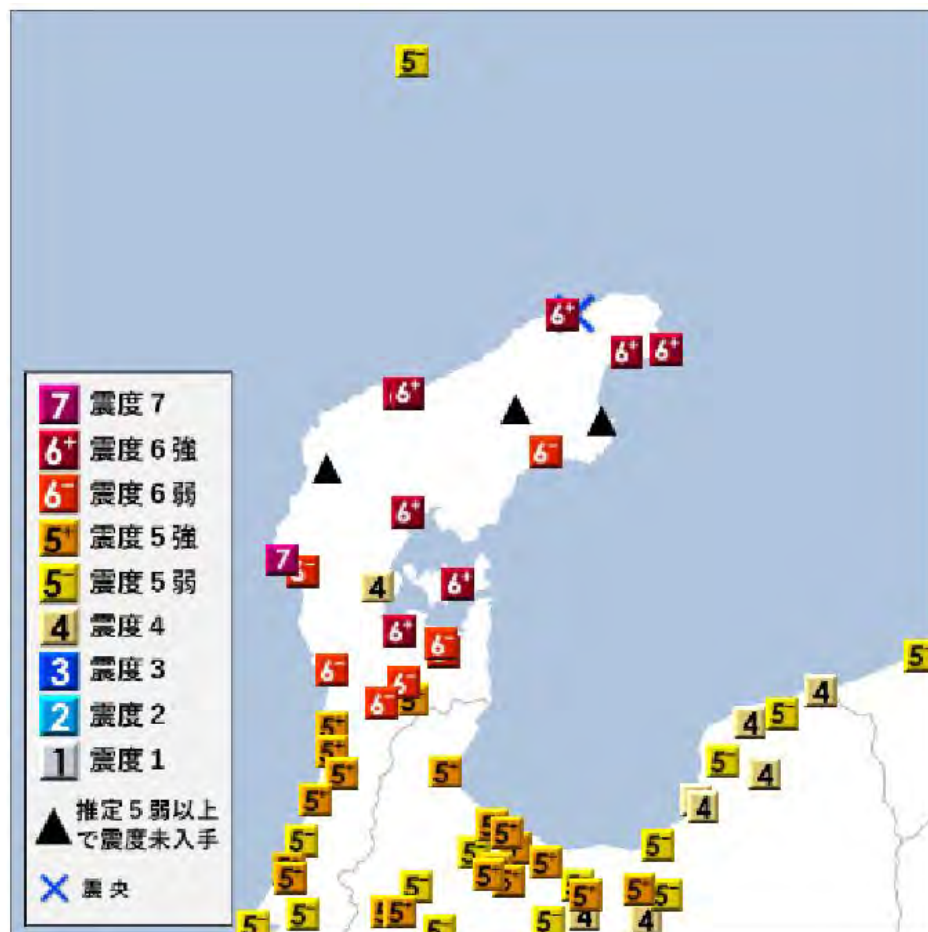
国土交通省
北陸地方整備局
河川部

令和6年能登半島地震 震度分布図

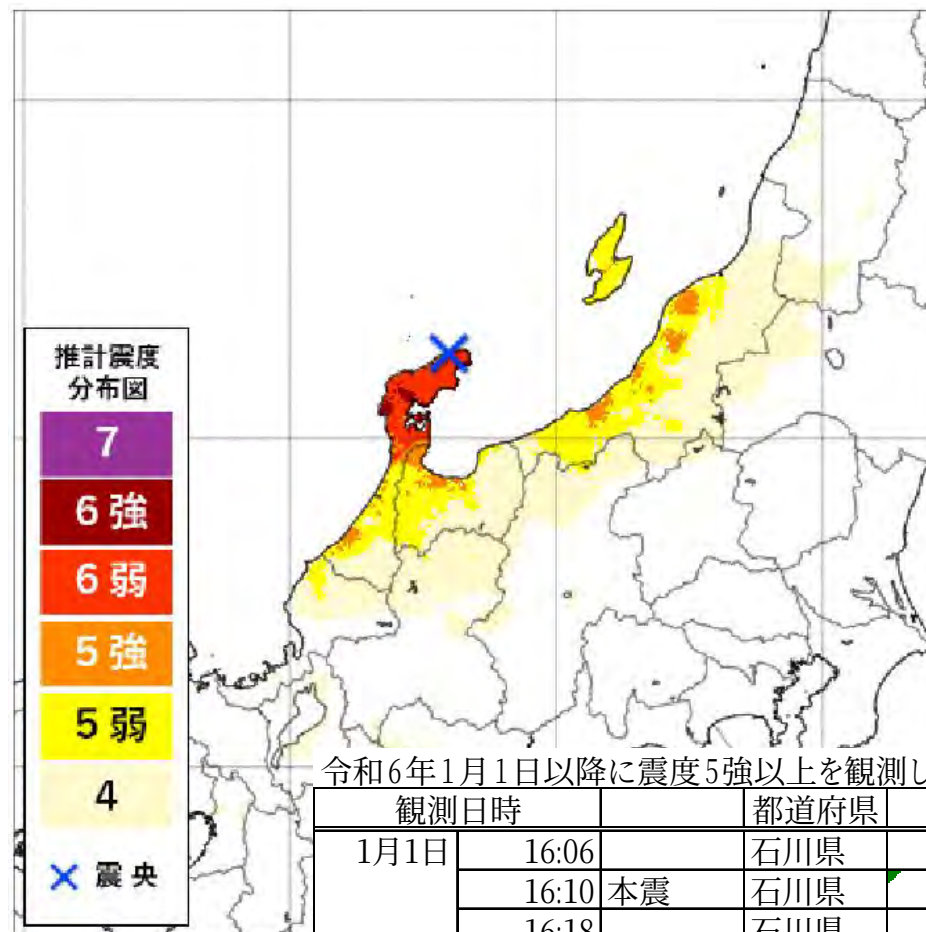
1月1日16時10分に石川県能登地方の深さ約15kmでマグニチュード(M)7.6(暫定値)の地震が発生。

この地震により石川県羽咋郡志賀町^{はくいぐん しかまち}で最大震度7を観測したほか、能登地方の広い範囲で震度6弱以上の揺れを観測。

【各観測点の震度】



推計震度分布図



令和6年1月1日以降に震度5強以上を観測した地震

観測日時		都道府県	震度
1月1日	16:06	石川県	5+
	16:10	本震 石川県	7
	16:18	石川県	5+
	16:56	石川県	5+
1月2日	17:13	石川県	5+
1月3日	2:21	石川県	5+
1月3日	10:54	石川県	5+
1月6日	5:26	石川県	5+

地震検知日時	緯度	経度	マグニチュード	震源の深さ	震央地名
2024/01/01 16:10	北緯37.5度	東経137.2度	7.6	ごく浅い	石川県能登地方

土砂災害発生件数

316件※1

【被害状況】

家屋被害：全壊：51戸
半壊：14戸
一部損壊：14戸

(いずれも土砂災害による被害と判明した箇所のみ)

石川県 285件
新潟県 18件
富山県 13件

※1: 都道府県から土砂災害発生箇所として報告された件数

わじまし くまのまち
①石川県輪島市熊野町



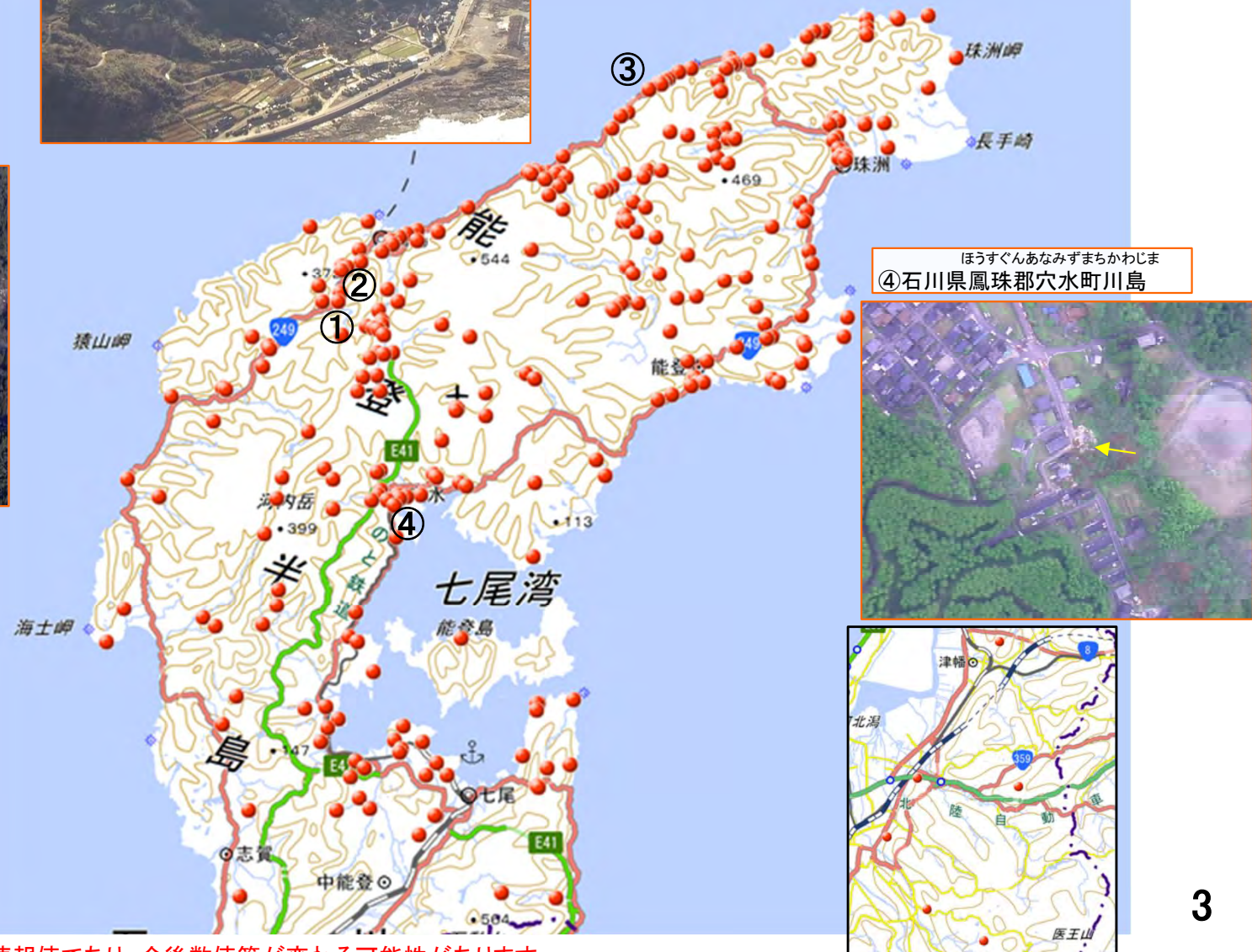
わじまし いちのせまち
②石川県輪島市市ノ瀬町



すずし にえまち
③石川県珠洲市仁江町 【道の駅すず塩田村の西側】



凡例
● : 土砂災害発生箇所(石川県)



ほうすぐんあなみずまかわじま
④石川県鳳珠郡穴水町川島



※これは速報値であり、今後数値等が変わる可能性があります。

【河川部関係】能登半島地震 主な対策箇所位置図 (日建連・県建設業協会による応急対策実施状況)

R6.2.13 9:00時点



- ・1月2日防災ヘリにて上空より調査を実施。
- ・順次応急対策に着手



【直轄災関(地すべり)】輪島市町野町曾々木・大野町
調査実施に向け調整中



【直轄災関(地すべり)】珠洲市仁江町・清水町
調査実施に向け調整中



【権限代行(地すべり)】輪島市浜田町・名舟町・深見町
調査実施に向け調整中



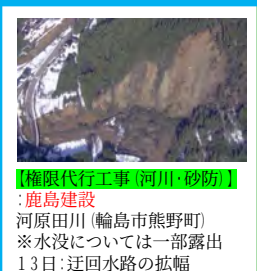
角間川(輪島市町野町:市浄水場)
:大成建設
9日:大型土のう設置



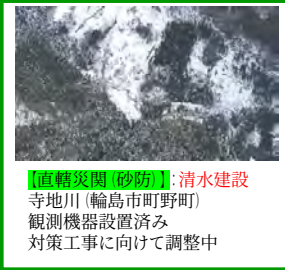
【権限代行】宝立正院海岸
13日:袋詰玉石製作、瓦礫撤去等



【直轄災関(砂防)】鹿島建設
地すべり(輪島市ノ瀬町地先)
Ku-sat設置済み(12日～)
観測機器設置(22日～)
13日:捜索支援



【権限代行工事(河川:砂防)】
:鹿島建設
河原田川(輪島市熊野町)
※水没については一部露出
13日:迂回水路の拡幅



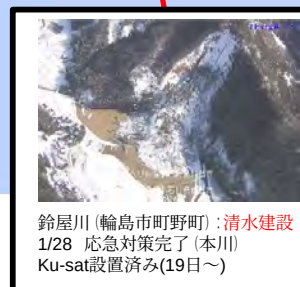
【直轄災関(砂防)】清水建設
寺地川(輪島市町野町)
観測機器設置済み
対策工事に向けて調整中



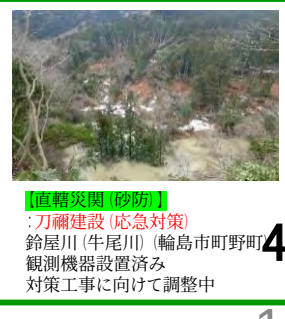
広地川(志賀町広地):五洋建設
2/1:応急工事完了



山田川(能登町宮地):佐藤工業
13日:大型土のう制作・設置



鈴屋川(輪島市町野町):清水建設
1/28 応急対策完了(本川)
Ku-sat設置済み(19日～)



【直轄災関(砂防)】
:刀禰建設(応急対策)
鈴屋川(牛尾川)(輪島市町野町)
観測機器設置済み
対策工事に向けて調整中

○ (一社) 日本建設業連合会各企業が石川県被災自治体において応急復旧活動を実施中。



鹿島建設(株)
(河原田川(直轄): 輪島市熊野町)



鹿島建設(株)
(地すべり(直轄): 輪島市市ノ瀬町地先)



佐藤工業(株)
(山田川(県): 能登町宮地)



清水建設(株)
(寺地川(県): 輪島市町野町)



清水建設(株)
(鈴屋川(県): 輪島市町野町)



大成建設(株)
(角間川(県): 輪島市町野町)



五洋建設(株)
(広地川(町): 志賀町広地)

令和6年能登半島地震に伴い発生した土砂災害に対して 直轄災害関連緊急事業を実施します

国土交通省砂防部
令和6年1月26日

令和6年能登半島地震に伴い発生した土砂災害に対して、国が緊急的な砂防工事を実施します。

●^{かわらだがわ}河原田川水系河原田川 直轄砂防災害関連緊急事業(全体事業費:約1,989百万円)

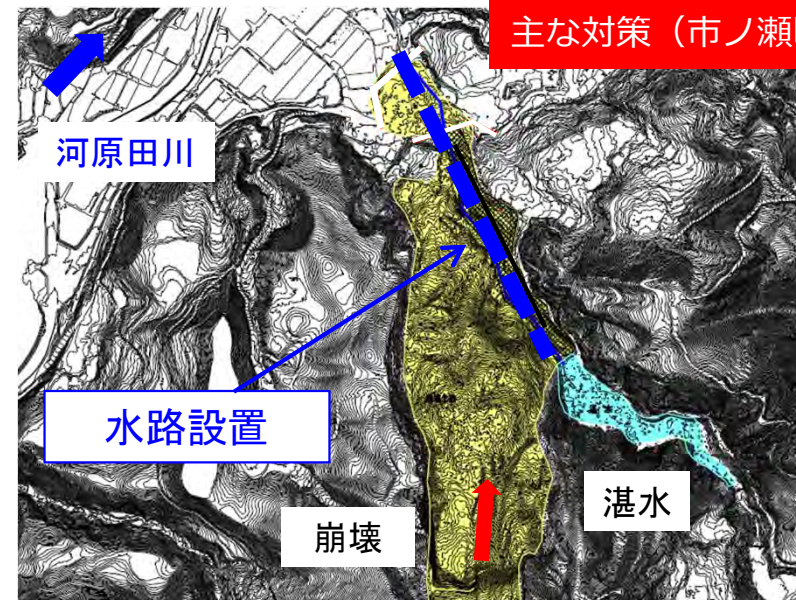
位置図



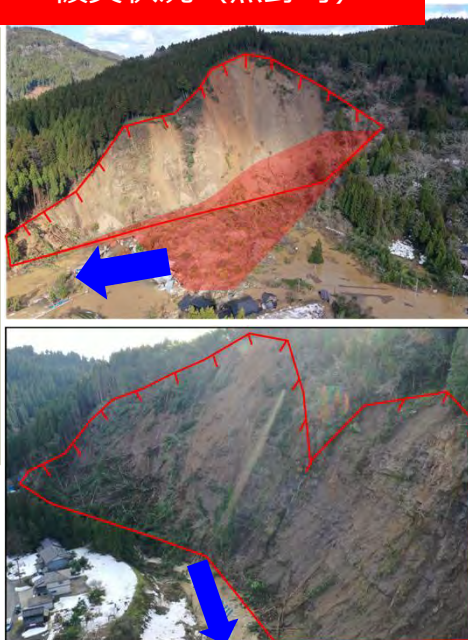
被災状況 (市ノ瀬町)



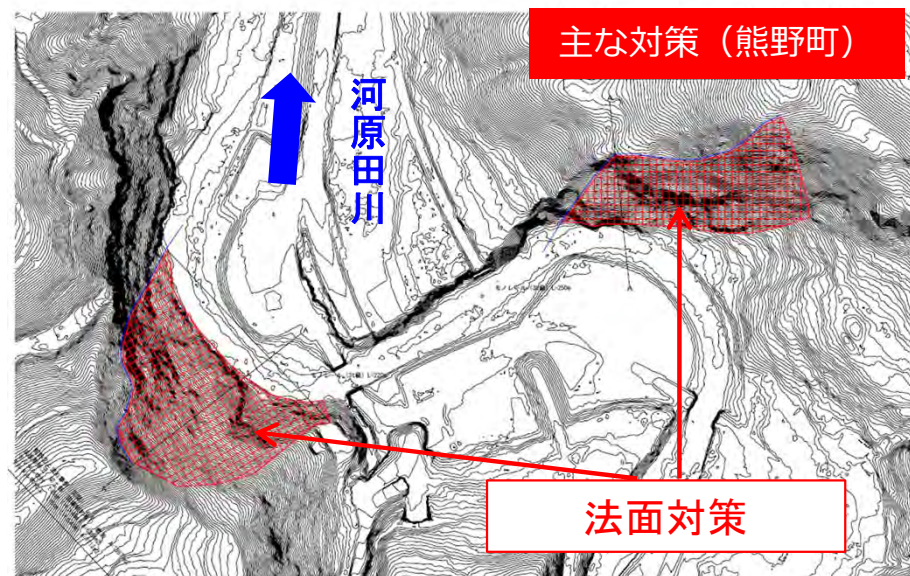
主な対策 (市ノ瀬町)



被災状況 (熊野町)



主な対策 (熊野町)



【河原田川水系河原田川】

わじま いちのせまち くまのまち

石川県輪島市市ノ瀬町、熊野町

- ・発生年月日：令和6年1月1日
- ・保全対象：人家、県道等
- ・主な対策：法面对策、水路設置等

※実施内容は現地の状況により変更する場合があります

令和6年能登半島地震に伴い発生した土砂災害に対して 直轄災害関連緊急事業を実施します

国土交通省砂防部
令和6年1月26日

令和6年能登半島地震に伴い発生した地すべりに対して、国が緊急的な対策事業を実施します。

●清水^{しみず}①地区 直轄地すべり対策災害関連緊急事業(部分申請分事業費:約300百万円)

位置図



全景写真



【清水①地区】

すずし しみずまち

石川県珠洲市清水町

- ・発生年月日: 令和6年1月1日
- ・保全対象: 人家、国道等
- ・崩壊規模: 長さ 約250m、幅 約300m
- ・主な工法: 落石防護柵設置等

(応急対策)

被災前の空中写真



出典: 国土地理院空中写真

被災後の空中写真



出典: 国土地理院空中写真

令和6年能登半島地震に伴い発生した土砂災害に対して 直轄災害関連緊急事業を実施します

国土交通省砂防部
令和6年1月26日

令和6年能登半島地震に伴い発生した地すべりに対して、国が緊急的な対策事業を実施します。

●^{しみず}清水②地区 直轄地すべり対策災害関連緊急事業(部分申請分事業費:約297百万円)

位置図



全景写真



【清水②地区】

すずし にえまち

石川県珠洲市仁江町

- ・発生年月日：令和6年1月1日
- ・保全対象：人家、国道等
- ・崩壊規模：長さ 約220m、幅 約200m
- ・主な工法：落石防護柵設置等

(応急対策)

被災前の空中写真



被災後の空中写真





令和6年能登半島地震に伴い発生した土砂災害に対して

国土交通省による緊急的な砂防工事を実施します

国土交通省砂防部
令和6年2月6日

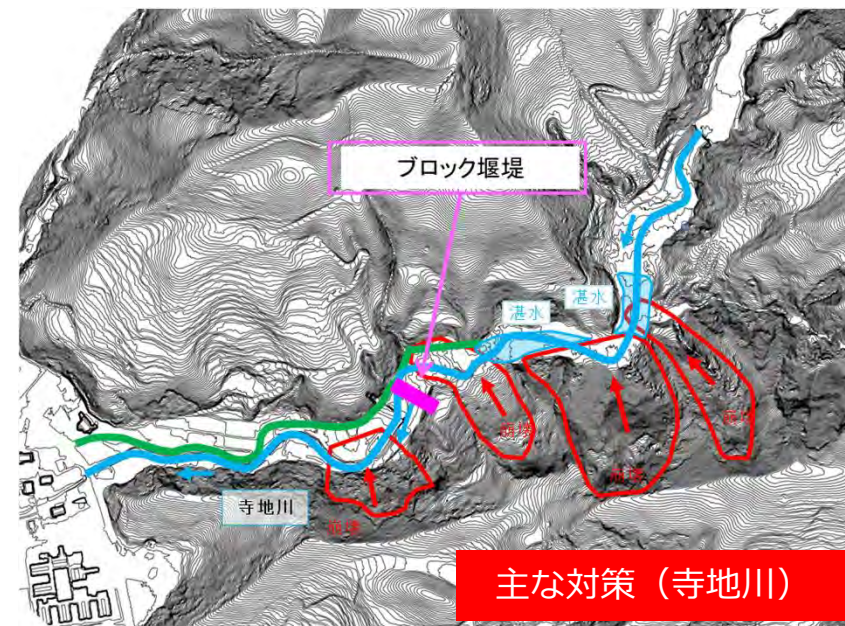
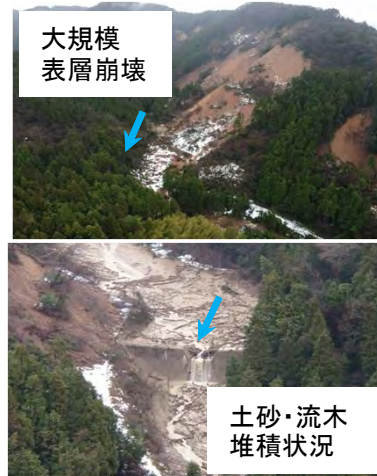
令和6年能登半島地震に伴い発生した土砂災害に対して、国が緊急的な砂防工事を実施します。

●町野川水系寺地川及び牛尾川

位置図



被災状況（寺地川）



主な対策（寺地川）

【町野川水系寺地川及び牛尾川】

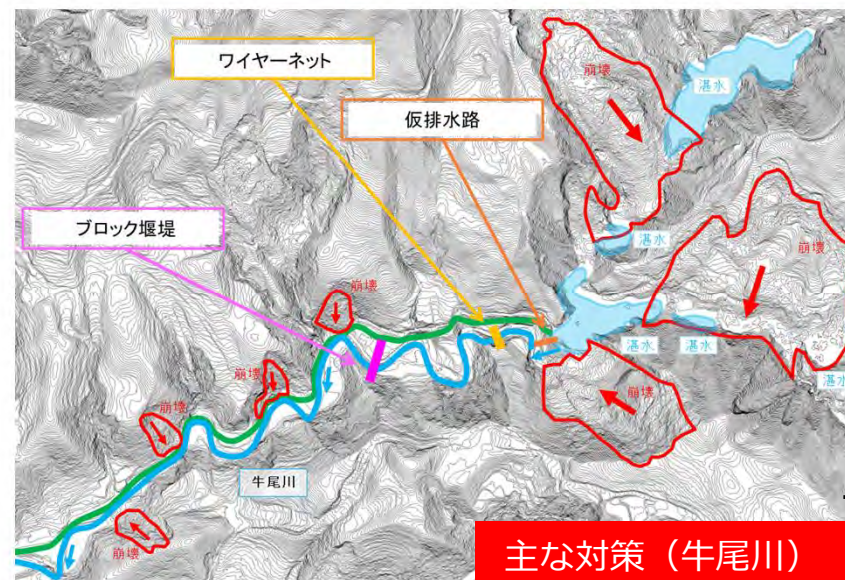
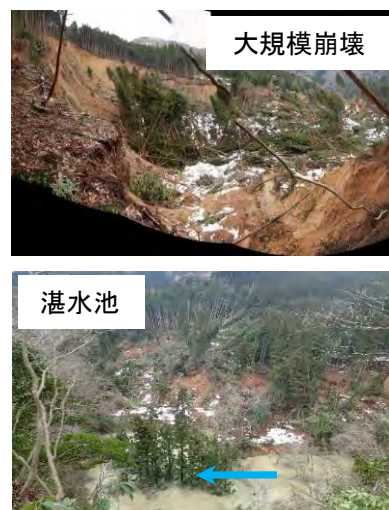
わじま まちのまち

石川県輪島市町野町地先

- ・発生年月日：令和6年1月1日
- ・保全対象：人家、県道等
- ・主な対策：仮排水路、ブロック堰堤設置等

※実施内容は現地の状況により変更する場合があります

被災状況（牛尾川）



主な対策（牛尾川）

令和6年能登半島地震に伴い発生した土砂災害に対して 災害関連緊急事業を実施します

国土交通省砂防部
令和6年1月26日

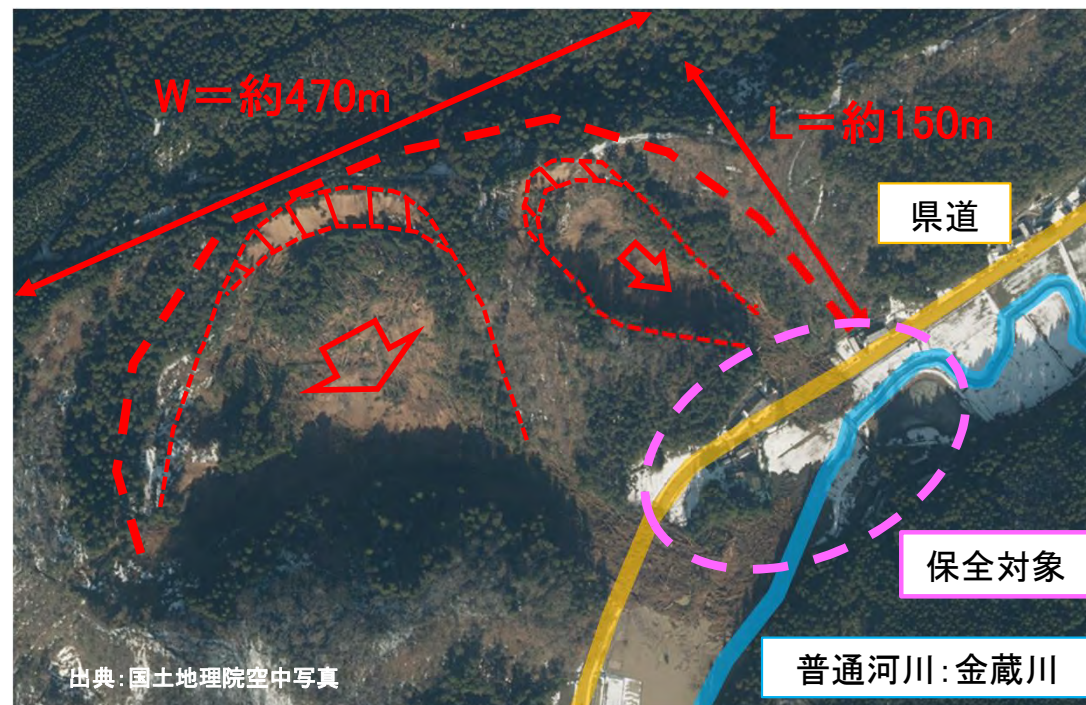
令和6年能登半島地震に伴い発生した地すべりに対して、石川県が緊急的な対策事業を実施します。

●^{かみたながい}上田長地区 災害関連緊急地すべり対策事業(部分申請分事業費:約276百万円)

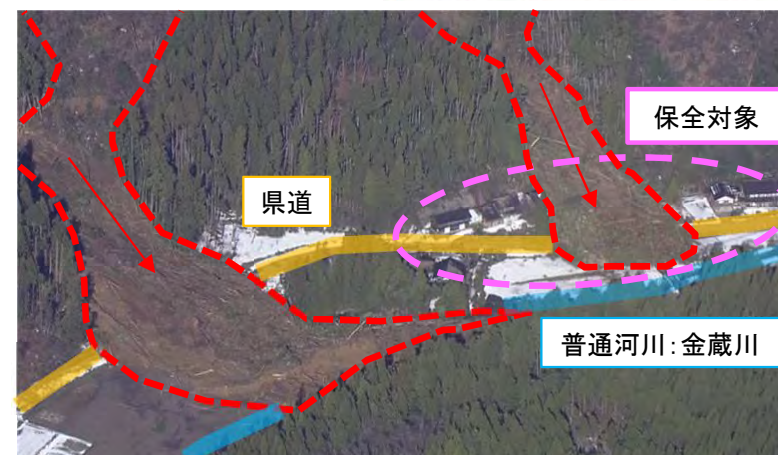
位置図



全景写真



土砂崩落の状況



【上田長地区】

わじまし まちのまち かわにし

石川県輪島市町野町川西

- ・発生年月日: 令和6年1月1日
- ・保全対象: 人家、県道等
- ・崩壊規模: 長さ 約150m、幅 約470m
- ・主な工法: 横ボーリング工等

(応急対策)

河道閉塞等の箇所と対策状況



輪島市役所への映像配信
市役所職員による映像確認状況

監視カメラ・Ku-SAT（衛星通信装置）設置状況
（紅葉川）

紅葉川は、現況安定した状態にあるが、今後の降雨等により不安定化することに備えて、監視体制を整備し、対応工事実施中。

紅葉川
対策工事・カメラ監視実施

寺地川
鈴屋川
金蔵川
カメラ監視実施
（予定含む）

河原田川
対策工事実施

河原田川は、土石流の発生の危険性はないが、浸水被害の拡大の恐れがあるため、対応工事実施中。

山田川
対策工事実施

山田川は、土石流の発生の危険性はないが、浸水被害の拡大の恐れがあるため、対応工事実施中。

寺地川は、現況安定した状態にあるが、溪流の勾配が急であり保全対象も近いことから、監視体制を整備し、対応工事の準備中。

鈴屋川は、現況安定した状態にあるが、今後の降雨等により不安定化することに備えて、監視体制を整備し、一部で対応工事実施中。

金蔵川は、土石流の発生の危険性はないが、浸水被害の拡大の恐れがあるため、監視体制の整備を予定。



作図には地理院地図を利用



13
仮排水路設置部の掘削
（河原田川）

写真：石川県提供

現在の状況：

現況において河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にある。
泥水による浸水被害の拡大の恐れはあるが、決壊による土石流の危険性は無い。
対応工事実施中。

位置図



被災前写真



ヘリ調査時写真



ヘリ撮影日：1月19日

輪 - 2	金蔵川（田長川）	地先名：輪島市町野町川西	座標 37.418728, 137.072355
-------	----------	--------------	--------------------------

現在の状況：

現況において河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にある。

泥水による浸水被害の拡大の恐れはあるが、決壊による土石流の危険性は無い。

監視カメラを設置予定。

位置図



被災前写真



ヘリ調査時写真



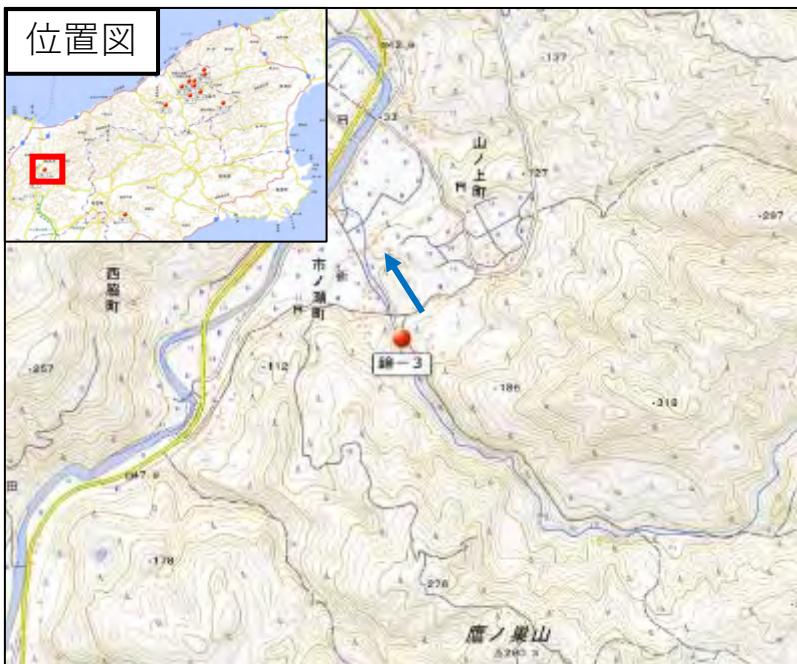
ヘリ撮影日：1月19日

現在の状況：

現況において、河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にあり、決壊による下流への危険性が増している状況にはない。

今後の降雨等により不安定化する場合に備えて、監視体制を整備するとともに、対応工事実施中。

位置図



被災前写真



へり調査時写真



へり撮影日：1月5日

現在の状況：

現況において河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にある。
 泥水による浸水被害の拡大の恐れはあるが、決壊による土石流の危険性は無い。
 鈴屋川の状況を確認するため、下流部に監視カメラを設置済み。
 下流部にて対応工事の準備中。

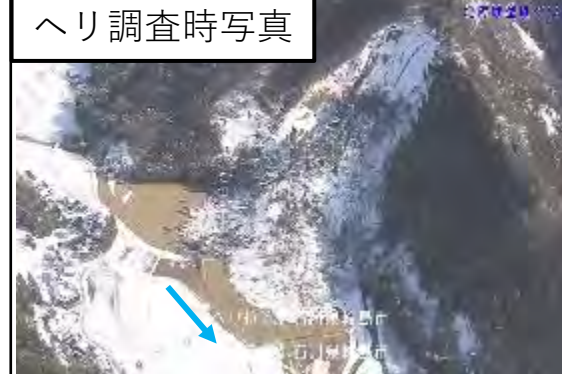
位置図



被災前写真



へり調査時写真



輪 - 5	鈴屋川（谷内方川）	地先名：輪島市町野町寺山	座標 37.419889, 137.14949
-------	-----------	--------------	-------------------------

現在の状況：

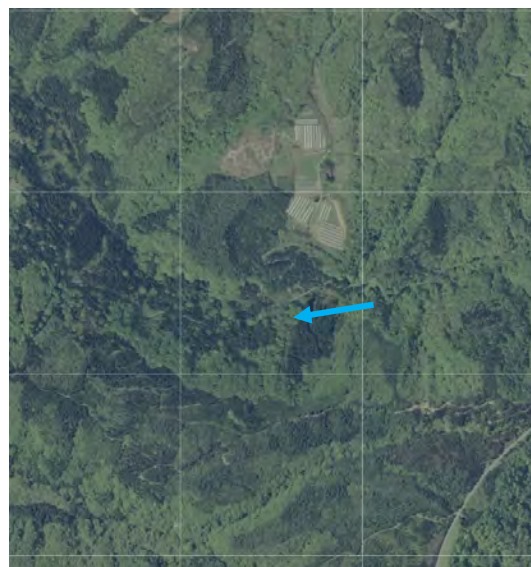
現況において、河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にあり、決壊による下流への危険性が増している状況には無い。

鈴屋川の状況を確認するため、下流部に監視カメラを設置済み。

位置図



被災前写真



へり調査時写真



へり撮影日：1月19日

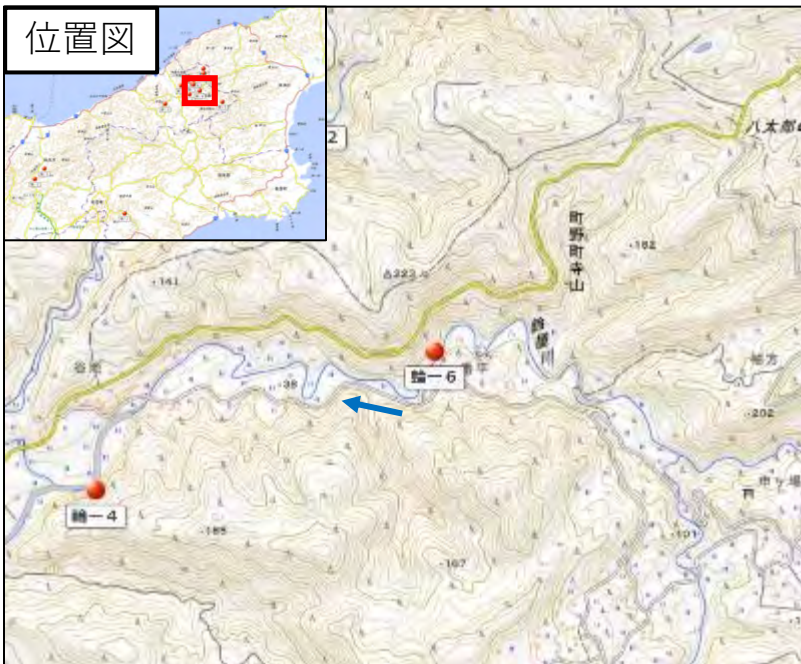
輪－6	鈴屋川	地先名：輪島市町野町寺山	座標 37.431941, 137.119031
-----	-----	--------------	--------------------------

現在の状況：

現況において、河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にあり、決壊による下流への危険性が増している状況には無い。

鈴屋川の状況を確認するため、下流部に監視カメラを設置済み。

位置図



被災前写真



ヘリ調査時写真



ヘリ撮影日：1月19日

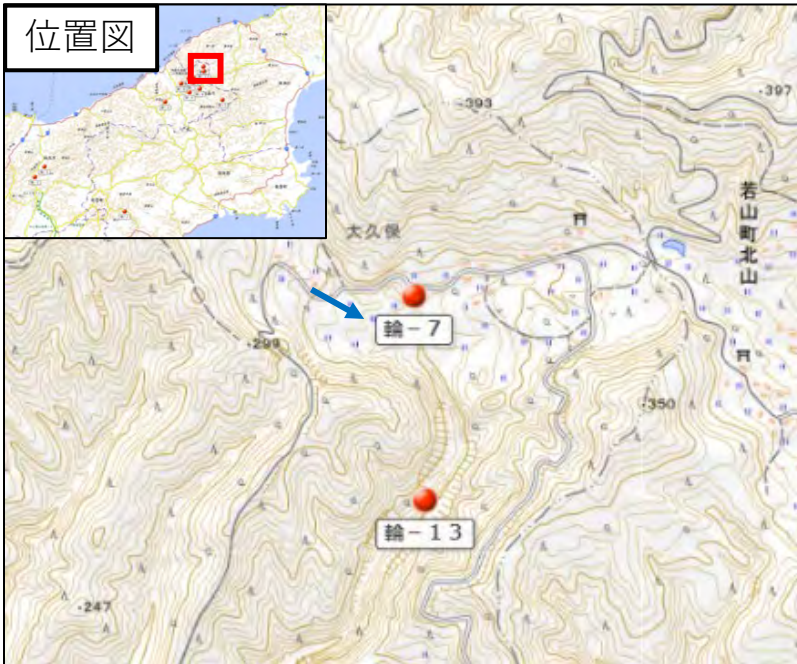
輪 - 7	鈴屋川 (牛尾川)	地先名：輪島市町野町寺山	座標 37.456822, 137.125597
-------	-----------	--------------	--------------------------

現在の状況：

現況において、河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にあり、決壊による下流への危険性が増している状況には無い。

鈴屋川の状況を確認するため、下流部に監視カメラを設置済み。

位置図



被災前写真



ヘリ調査時写真



ヘリ撮影日：1月14日

現在の状況：

現況において、河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にあり、決壊による下流への危険性が増している状況には無い。

顕著な湛水は認められないが、渓流の勾配が急であり保全対象も近いことから、寺地川の状況を確認するため、下流部に監視カメラを設置済み。

下流部にて対応工事の準備中。

位置図



被災前写真



ヘリ調査時写真



ヘリ撮影日：1月19日

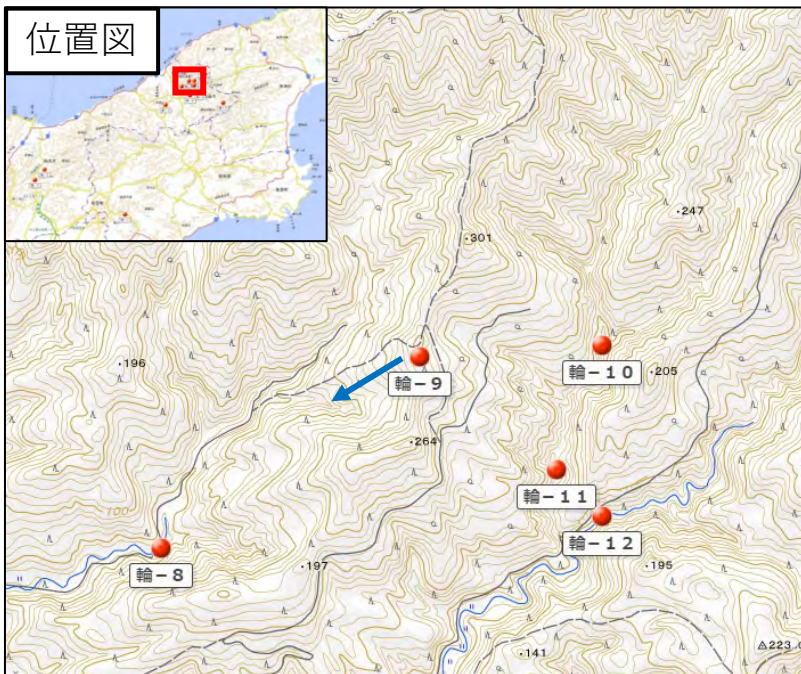
現在の状況：

現況において、河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にあり、決壊による下流への危険性が増している状況には無い。

顕著な湛水は認められないが、渓流の勾配が急であり保全対象も近いことから、寺地川の状況を確認するため、下流部に監視カメラを設置済み。

下流部にて対応工事の準備中。

位置図



被災前写真



ヘリ調査時写真



ヘリ撮影日：1月19日

輪－10

鈴屋川（牛尾川）

地先名：輪島市町野町牛尾

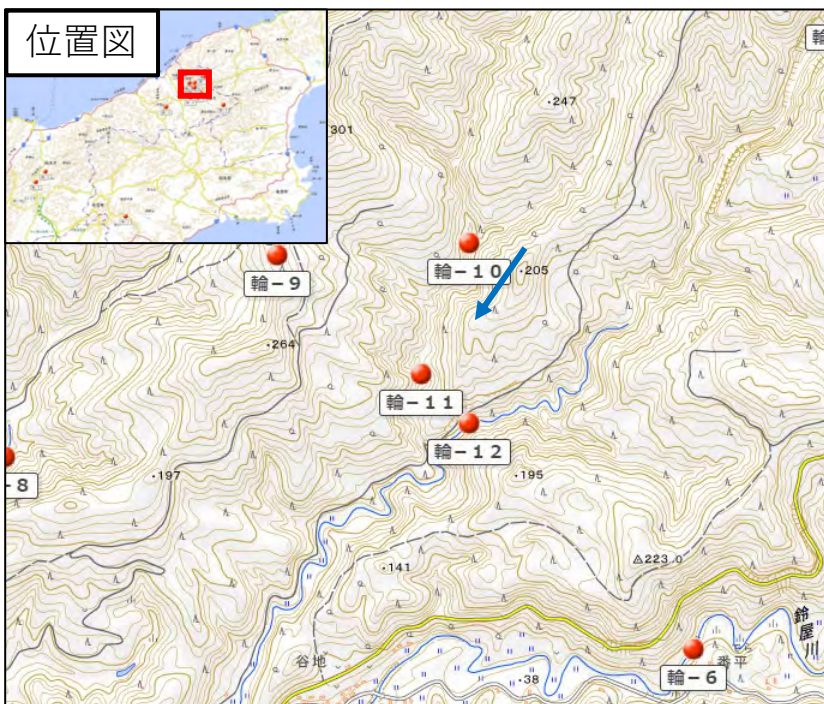
座標 37.444026, 137.110318

現在の状況：

現況において、河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にあり、決壊による下流への危険性が増している状況にはない。

今後の降雨等により不安定化する場合に備えて、鈴屋川の状況を確認するため、下流部に監視カメラを設置済み。下流部にて対応工事実施中。

位置図



被災前写真



ヘリ調査時写真



ヘリ撮影日：1月19日

輪 - 1 1

鈴屋川（牛尾川）

地先名：輪島市町野町牛尾

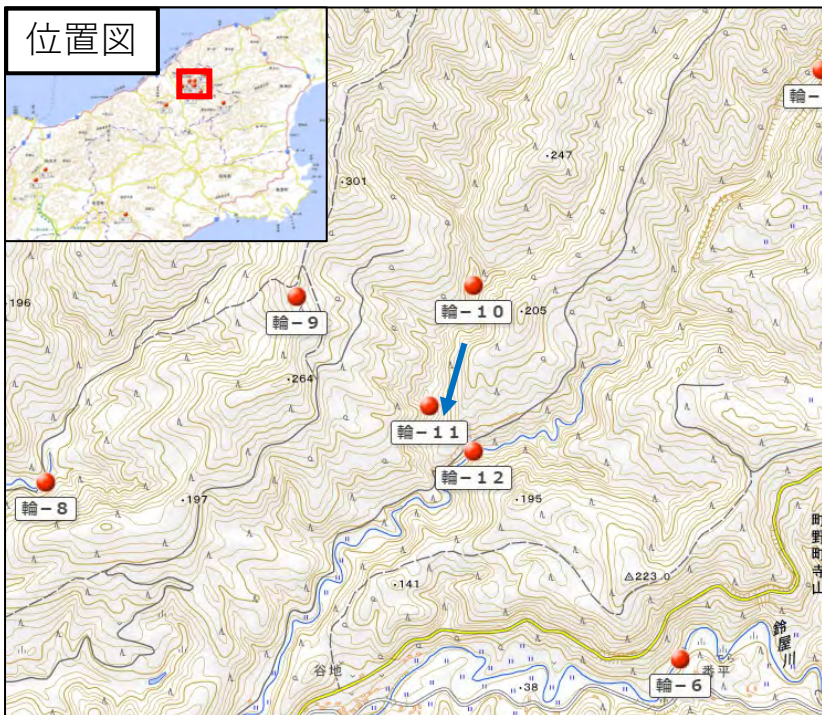
座標 37.439627, 137.109426

現在の状況：

現況において、河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にあり、決壊による下流への危険性が増している状況にはない。

今後の降雨等により不安定化する場合に備えて、鈴屋川の状況を確認するため、下流部に監視カメラを設置済み。下流部にて対応工事実施中。

位置図



被災前写真



ヘリ調査時写真



ヘリ撮影日：1月19日

輪－12

鈴屋川（牛尾川）

地先名：輪島市町野町牛尾

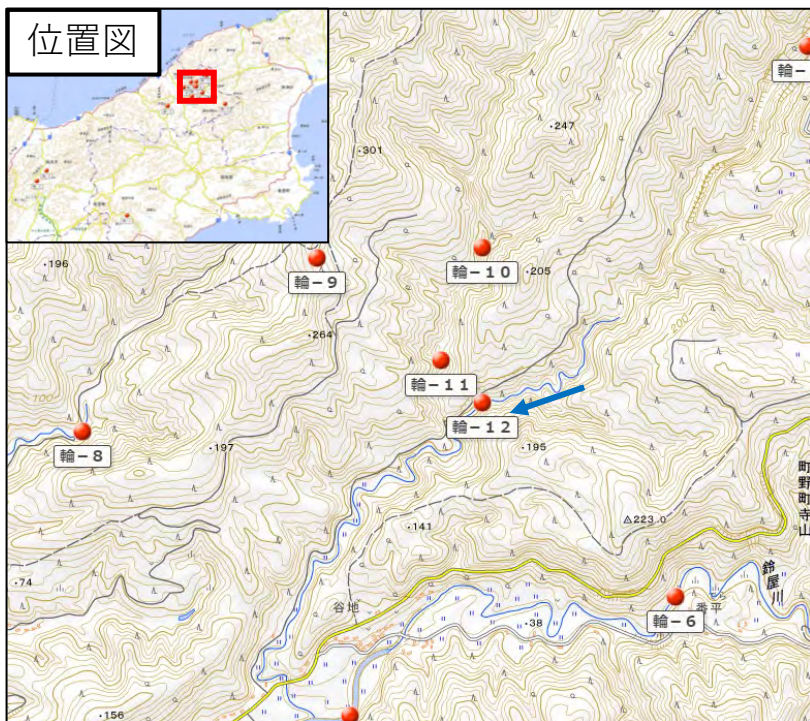
座標 37.439384, 137.114044

現在の状況：

現況において、河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にあり、決壊による下流への危険性が増している状況にはない。

今後の降雨等により不安定化する場合に備えて、鈴屋川の状況を確認するため、下流部に監視カメラを設置済み。下流部にて対応工事実施中。

位置図



被災前写真



ヘリ調査時写真



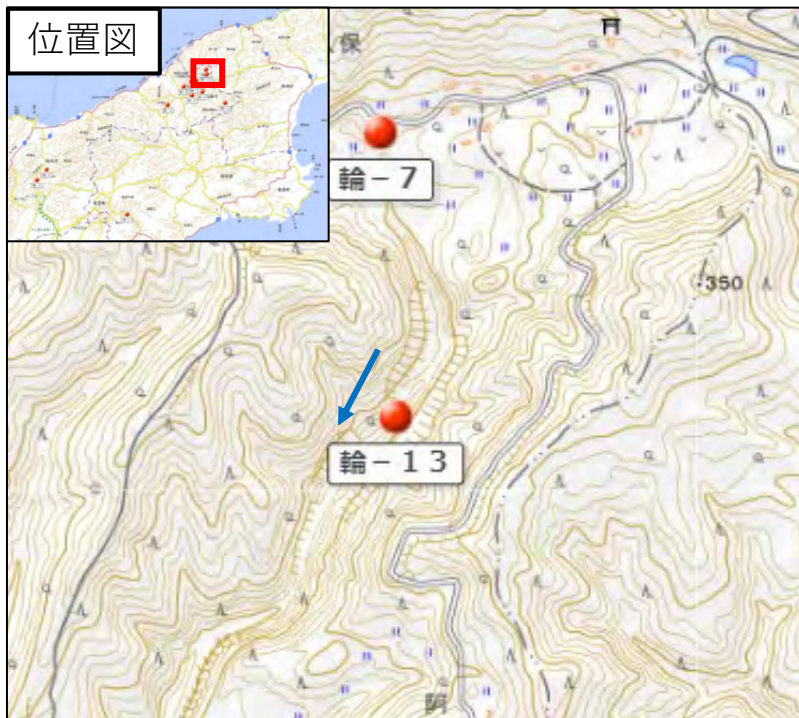
ヘリ撮影日：1月19日

現在の状況：

現況において、河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にあり、決壊による下流への危険性が増している状況にはない（へり調査等では、湛水はほぼ解消されている）。

今後の降雨等により不安定化する場合に備えて、鈴屋川の状況を確認するため、下流部に監視カメラを設置済み。下流部にて対応工事実施中。

位置図



被災前写真



へり調査時写真



へり撮影日：1月19日

能-1

山田川

地先名：能登町宮地

座標 37.301922, 137.019811

現在の状況：

現況において河道は埋塞しているが、既に越流し安定した状態にある。
泥水による浸水被害の拡大の恐れはあるが、決壊による土石流の危険性は無い。
対応工事実施中。

位置図



被災前写真



ヘリ調査時写真



ヘリ撮影日：1月19日

土砂災害への対応状況 (国) : 土砂ダム監視体制の強化 (牛尾川)

国土交通省
北陸地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和6年1月31日
北陸地方整備局河川部

町野川水系鈴屋川（牛尾川）における監視体制の強化について

鈴屋川（牛尾川）の河道閉塞（土砂ダム）箇所について、ヘリやカメラ等により調査・監視をしておりますが、今後の降雨等により不安定化した場合に備え、石川県消防防災航空隊、兵庫県消防防災航空隊の協力により、消防ヘリから投下型水位計を投下し、監視体制を強化しました。

なお、取得した情報については、随時石川県及び輪島市に提供しています。

【実施内容】

投下型水位計を令和6年1月29日に設置

設置場所：石川県輪島市町野町牛尾地先（輪一11）

設置者：北陸地方整備局

実施内容：消防ヘリから投下型水位計を土砂ダムに投入

ホイストにより職員を現地に降下させ、設置状況を確認

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 河川部

地域河川調整官

石川 一栄

代表 025-280-8880

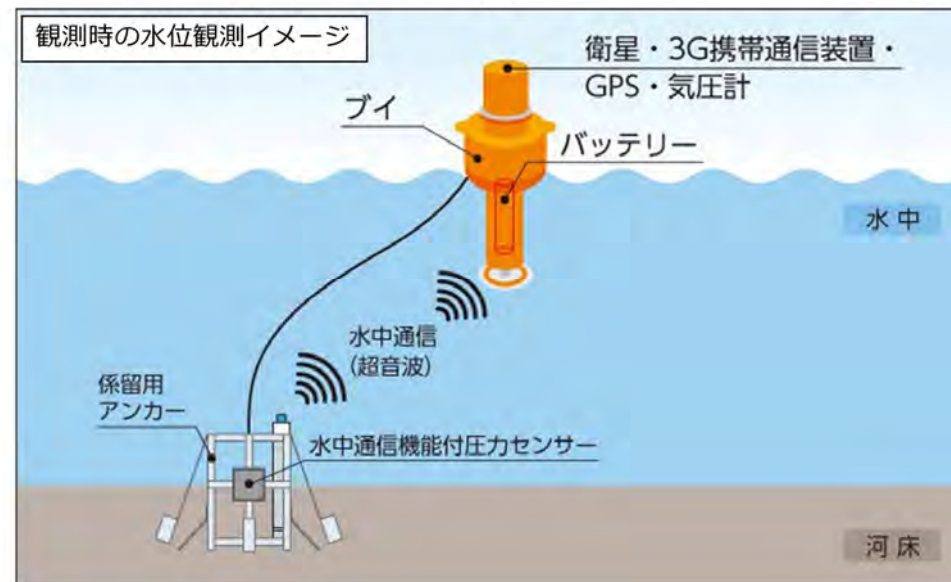
直通

025-370-6767

同時発表記者クラブ
新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
福島県政記者クラブ
長野市政記者クラブ
長野県庁会見場
山形県政記者クラブ

投下型水位計の投入状況

- 今後の降雨や大きな余震等による土砂が再移動し不安定化した場合に備えて、土砂ダムの湛水域の水位を監視しています。
- 投下型水位計は、衛星通信設備を搭載し、更に電源設備が一体となっています。
- 投入にあたっては、石川県等の消防にご協力をいただき、1月29日に投入しました。



鈴屋川(輪-6)



牛尾川(輪-10)



河道閉塞UAV撮影結果速報

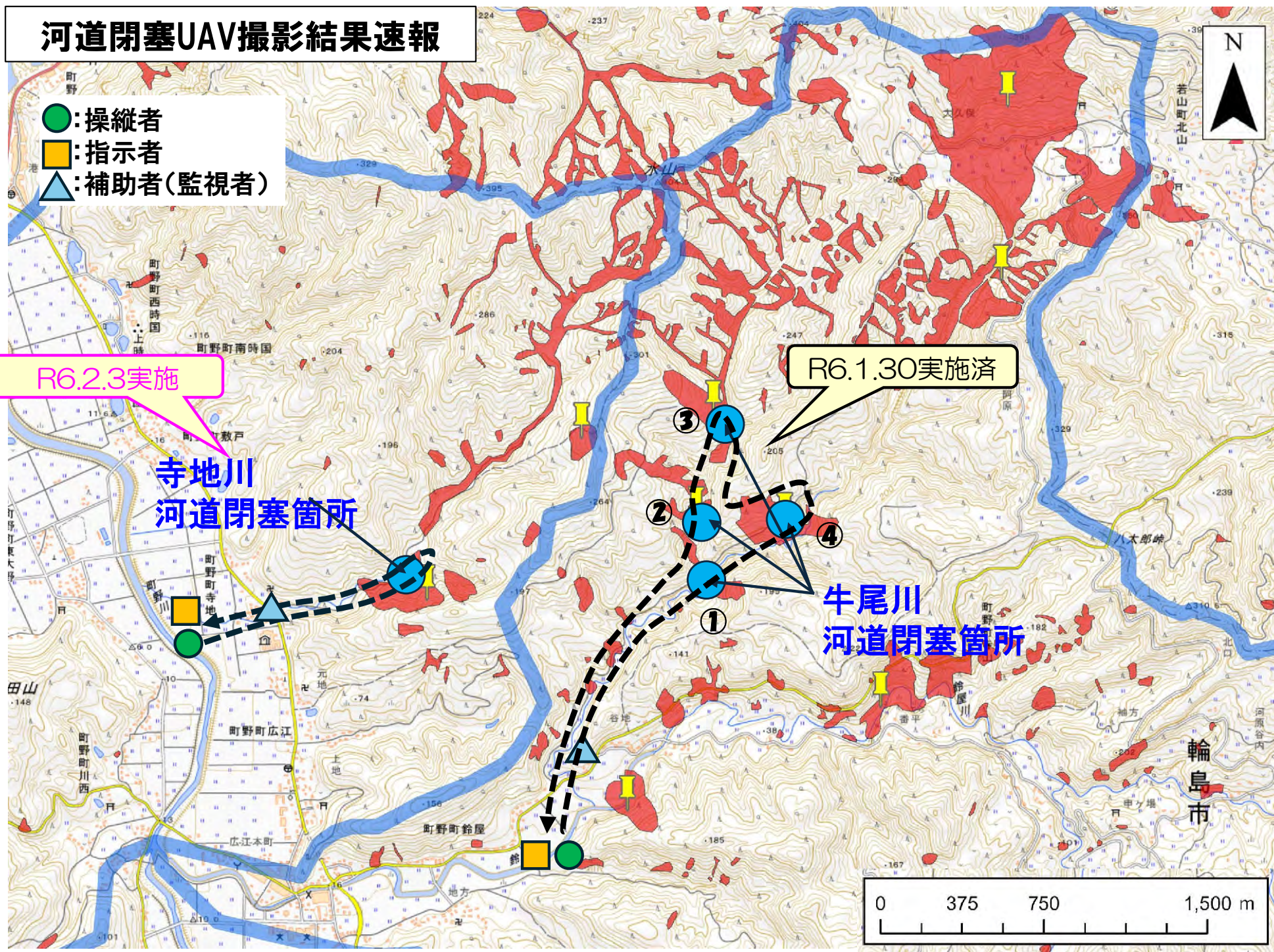
- : 操縦者
- : 指示者
- ▲: 補助者(監視者)

R6.2.3実施

寺地川
河道閉塞箇所

R6.1.30実施済

牛尾川
河道閉塞箇所



寺地川 UAV湛水池撮影結果

R6.1.27撮影



R6.2.3撮影

河道閉塞等の箇所と対策状況



監視カメラ設置状況（寺地川）



寺地川は、現況安定した状態にあるが、溪流の勾配が急であり保全対象も近いことから、監視体制を整備し、対応工事実施中。
寺地川の谷出口付近で水圧式水位計及びカメラ監視を実施中。

全箇所：防災ヘリコプターで上空から定期的に監視
鈴屋川（右支川牛尾川）・寺地川：UAVにより定期的に監視

鈴屋川は、現況安定した状態にあるが、今後の降雨等により不安定化することに備えて、監視体制を備し、対応工事実施中。
鈴屋川（右支川牛尾川）の河道閉塞（土砂ダム）箇所について、投下型水位計および水圧式水位計で監視体制を強化。
牛尾川の谷出口付近で水圧式水位計及びカメラ監視を実施中。



作図には地理院地図を利用

湛水部直下流部の水位計設置状況



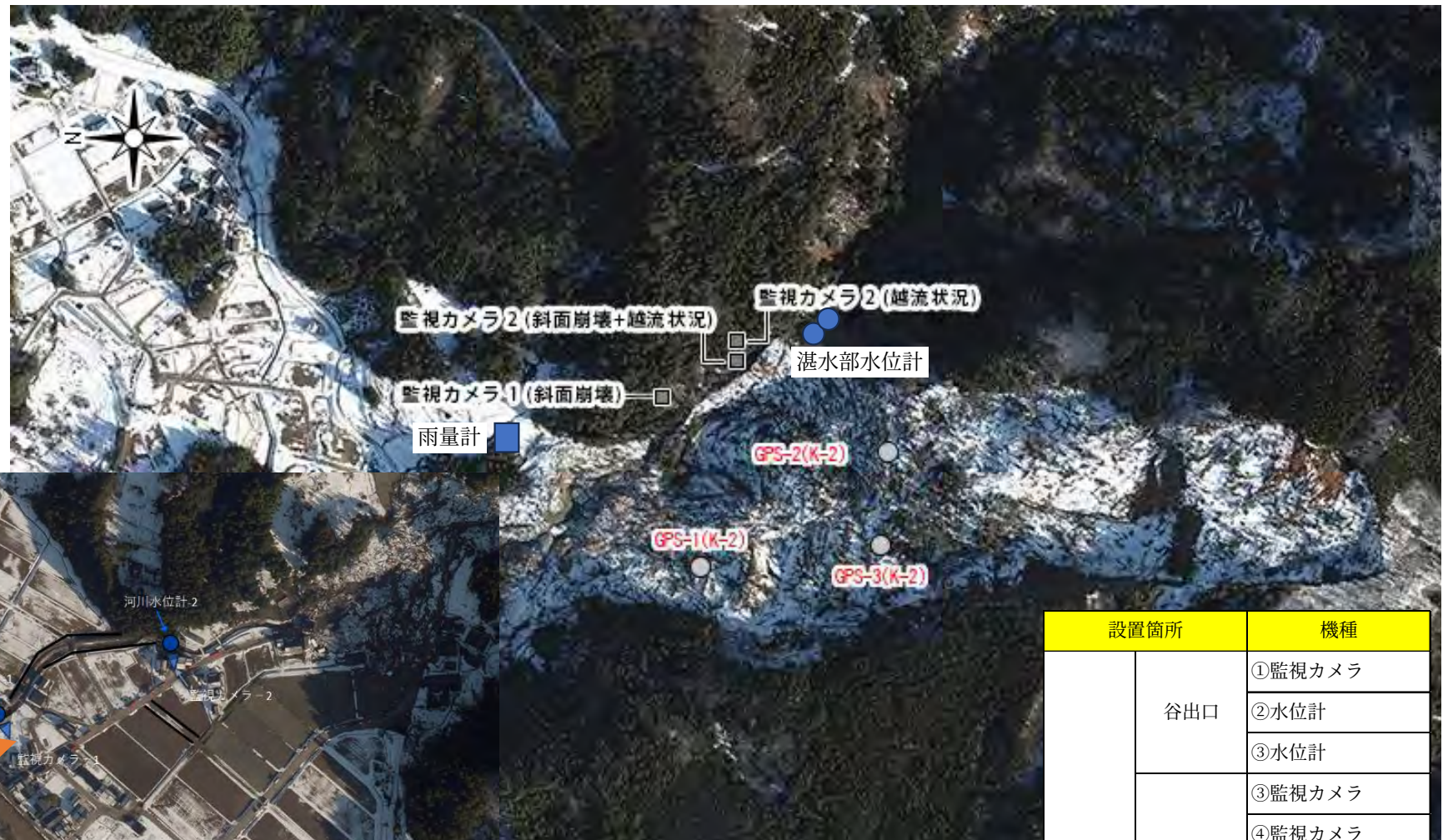
牛尾川における監視状況
（鈴屋川（牛尾川））



投下型
水位計

投下型水位計による湛水部の水位観測

市ノ瀬地区 (もみじ川) 監視・観測機器設置位置図 (2024/2/15時点)



設置箇所		機種
市ノ瀬地区 (猿谷)	谷出口	①監視カメラ
		②水位計
		③水位計
	斜面崩壊部	③監視カメラ
		④監視カメラ
		⑤監視カメラ
		⑥雨量計
		⑦水位計
		⑧水位計
	斜面部	⑨GPS
		⑩GPS
		⑪GPS

能登半島地震における土砂災害対策検討委員会
今後の予定

- | | |
|-----------|---|
| 令和６年２月１９日 | (第１回) 検討委員会設立 |
| 令和６年３月中旬 | (第２回) 現地視察及び検討委員会
①河原田川(市ノ瀬地区)、寺地川、牛尾川の視察
②それぞれの箇所の観測計画及び変位の状況確認
③対策工事の全体計画確認
④工事の進捗に伴う監視観測について
⑤その他 |
| 令和６年４月中旬 | (第３回) 現地視察及び検討委員会
①融雪期における現場のリスクについて
②工事の進捗に伴う監視観測について
③その他 |
| 令和６年５月中旬 | (第４回) 現地視察及び検討委員会
①梅雨期に向けた現場のリスクについて
②工事進捗に伴う監視観測について
③その他 |
| 令和６年６月以降 | (適宜) 現地視察及び検討委員会 |